

朝霞市版

医師とケアマネジャー情報連携シート（医療と介護サービスをつなぐ）

運用マニュアル 第1版

1 はじめに

高齢者医療、高齢者介護のニーズがますます高まる中、医療現場と介護現場のスムーズな連携実現が急務となっています。これに応えるため、朝霞市在宅医療・介護連携推進会議の作業部会において、「医師とケアマネジャー情報連携シート（医療と介護サービスをつなぐ）」（※以下「連携シート」）を作成しました。

診断書等のように料金や診療報酬は発生しませんが、積極的にご活用いただき、医療現場と介護現場の連携強化にお役立てください。

なお、連携シートは、市ホームページからダウンロードができます。

(<https://www.city.asaka.lg.jp/soshiki/23/ikairennkei.html>)

2 目 的

本連携シートは、詳細な情報の共有を目的とはせず、医師（医療側）とケアマネジャー（介護側）がお互いを「知る」「伝える」ためのきっかけを作ること、ケアマネジャーが主治医意見書を活用し、医師にケアマネジメントの方向性を伝えることで、共通認識を高めることを目的としています。

3 用 途

医師とケアマネジャーの情報連携に向けたきっかけを作るためのツールとしてご活用ください。

また、報告や質疑等にも活用できる内容になっておりますので、「4 運用にあたって」を参考に、適宜ご使用ください。

なお、既存の様式やツール等の使用を妨げるものではありません。

4 運用にあたって

- ①連携シートの送付方法は、持参・郵送・FAX・メール、いずれかの方法でお願いします。持参をする際も、統一した様式があることで、伝達等がしやすくなると思いますので、ぜひ活用ください。
- ②運用を想定する場面は下記のとおりです。
 - ・新規で担当する場合
 - ・サービス内容や生活状況に変化が生じた場合
 - ・報告事項や質問事項が生じた場合※例として、上記を記載しましたが、必要に応じて取り入れていただいて差し支えありません。
- ③個人情報の取り扱いには、十分ご注意ください。契約時に個人情報の取り扱いについて、同意は得ていると思いますが、連携シートの送付にあたっては、可能な限り、本人または家族に、その必要性をご説明の上、ご活用ください。
- ④書類の作成に際しての費用は、徴収しないようお願いいたします。

5 記入例

※別紙参照

6 医療機関への問い合わせ ※以降、医療機関の確認が取れ次第、更新していきます。

○TMGあさか医療センター

【担当者】 伊藤氏(ドクターズクラーク) ・ 高野氏(医事課)

【送付先】 医事課 高野氏宛

【方 法】 原則「郵送」(※「受診同行による手渡し」でも対応可。)

※受診同行による手渡しの場合は、事前にドクターズクラーク伊藤氏に一報を入れて
いただくと連携がスムーズです。

【返 信】 「返信用封筒による返送」もしくは「FAXでの返送」

※送付時にどちらの方法を希望するか分かる形で送付をしてください。なお、「電話
指示でも差し支えありません」にチェックを入れた場合でも、いずれかの方法が
選択できるようにしてください。

返信用封筒は居宅介護支援事業所でご準備ください。

○塩味病院

【担当者】 山岸氏(入退院支援室)

【送付先】 入退院支援室宛

【方 法】 「FAX」もしくは「受診同行による手渡し」(※「郵送」でも対応可。)

【返 信】 「返信用封筒による返送」もしくは「FAXでの返送」

※送付時にどちらの方法を希望するか分かる形で送付をしてください。なお、「電話
指示でも差し支えありません」にチェックを入れた場合でも、いずれかの方法が
選択できるようにしてください。

返信用封筒は居宅介護支援事業所でご準備ください。

7 事務局への問い合わせ先

長寿はつらつ課 地域包括ケア推進係

電話:048-483-4520(直通)

FAX:048-463-1025(直通)

メール:tyoju_haturatu@city.asaka.lg.jp